

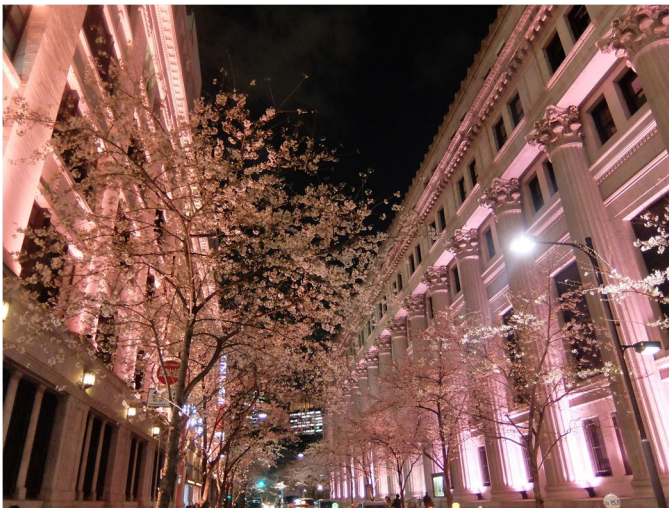
「桜通勤 2017 (4)」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

日本橋川にかかる橋は、江戸時代からたくさんあった。その一つが呉服橋で、橋の近くに「江戸桜通り」という細い道がある。



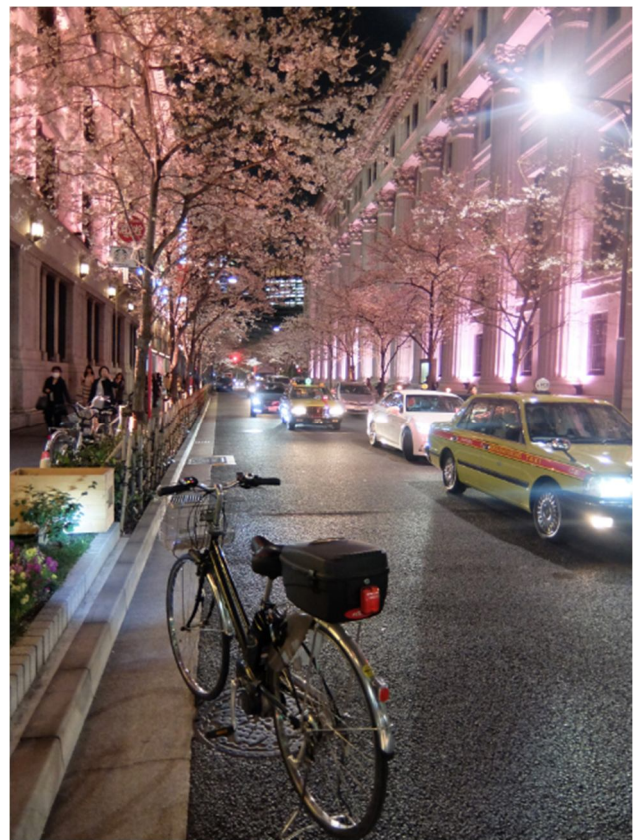
この桜はすばらしい。私の自転車通勤路の中では、最も桜が美しい場所である。朝も美しいのだが、夜になると、実に見事な姿を見せてくれる。



「江戸桜通り」は細いながらも、日本銀行本店と貨幣博物館の間、その先は三越本店のある通りで、両側を石造りの荘厳な建物に挟まれている。近代的な建物が多い東京都内であって、こうした景観は珍しいだろう。更に夜になると、建物が桃色にライトアップされるので、桜の木々もますます美しく映えるのである。夕暮れ時から夜にかけては、多くの人が写真を撮る、人気のスポットになっている。



「三越本店と夜桜」 後幕フラッシュ使用 C.Tanaka



私は毎日の通勤で、この美しい道を自転車で往復している。地下鉄では絶対に見られない景観を、時には自転車を降りて、ゆっくり眺めたり、写真を撮ったりできる。東京には一方通行の道が多いが、「自転車を除く」の補助標識付きがほとんどなので、大変有難い。

里山や河川敷の桜も、もちろん美しい。しかしこうした建物に囲まれた桜は、都会ならではの春の楽しみ方の一つと言えるだろう。